

平成28年度入学試験問題（前期日程）

## 小論文

教育学部 生涯教育課程 心理臨床科学コース A群

### 注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、120分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

## 問 題

「赤ちゃんポスト」に関する次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

**非公開**

(「知恵蔵 2015」, 朝日新聞社より)

問1 赤ちゃんポストの制度については、賛否両論あります。賛成、反対の意見とはどのようなものだと思いますか。それぞれの立場の意見について、各々300字以上400字以内で論じなさい。

解答に際しては、問1用解答用紙の表面に賛成意見、裏面に反対意見を記述すること。

(なお、問2は試験開始30分後に発表されます。)

問 2 あなたが「このとりのゆりかご」の前にいると、一人の女性が生まれたばかりの乳児を抱えてやってきました。しかし、ゆりかごの前で躊躇しています。周囲にはあなた以外にいません。あなたは、この女性に声をかける決意をします。あなたとその女性の会話を想像し、会話体で、1,000字以上1,200字以内で記述しなさい。

その際、赤ちゃんポスト制度に対するあなた自身の考え、及び女性の境遇と、それに対するあなたの配慮が明確となるような会話を意識すること。

また、解答の際には、あなた自身をA、女性をBとして、A「あれが好き？」B「そんなことないよ。」A「本当？」B「うん。」の様に、カギ括弧直前の冒頭にいずれかの話者の記号を付した上で、発言後改行はせず、詰めて記述すること。このとき、カギ括弧や記号は一字と数え1マスに一つ記述すること。

なお、会話はどちらから始めてもかまわない。

## 平成28年度入学試験問題（前期日程）

# 小論文

教育学部 生涯教育課程 心理臨床科学コース A群

### 出題の意図

本コースでは、教育学部のアドミッションポリシーの中でも特に、幅広い分野で創造的  
活動を行い、人々と共に地域貢献に関わりたい人、社会の抱える現実的な課題の解決に向  
けて、専門的な知識や技術を身につけたい人を求めている。また、単に臨床心理学にとど  
まらない、懐深い人間理解の視点を培うことで、現場で本当に役立つ臨床心理士や音楽療  
法士、臨床動作士の基礎を築くとともに、教員を含めた幅広いニーズに応えうる社会人の  
養成を行いたいと考えている。こうした専門家になるためには、人間に対する深い共感性  
と豊かな想像力が不可欠である。さらに、そうした想像力を活かす柔軟性と論理的思考能  
力が求められる。

このような能力を評価するため、本入試問題では、賛否つけがたい題材に対して、理屈  
ではなく行動としてどう関わるかを考えさせる問題を設定した。賛否のつけがたい題材の  
一つとして「赤ちゃんポスト」を取り上げ、それに対する賛成、反対の考え方を俯瞰した  
上で、実際にそれを利用しようか迷っている人に出会ったときどのような声をかけ、どう  
行動するかを問う。賛否の意見を並列して記述する冷静さと、困難場面に対する想像力、  
自分の意見だけでなく相手にあわせる柔軟性や共感性が問われる課題とした。